

業種別労働災害発生状況

令和5年(1月～12月末発生分)確定

釧路労働基準監督署

区分 業種別	令和5年(確定)			令和4年(確定)			対前年		業種 割合 (%)	令和3年(確定)		
	死亡	休業 4日 以上	合計	死亡	休業 4日 以上	合計	増 減 数	増 減 率		死亡	休業 4日 以上	合計
全産業合計	3	525	528	(3) 6	714	720	-192	-26.7	100.0	1	454	455
除く鉱業計	3	525	528	(3) 6	712	718	-190	-26.5	100	1	453	454
製造業		83	83	1	81	82	1	1.2	15.7		83	83
内 訳	食料品	51	51		53	53	-2	-3.8	9.7		41	41
	木材木製品	4	4		5	5	-1	-20.0	0.8		5	5
	紙・パルプ											
	窯業・土石	1	1		1	1		±0	0.2		2	2
	金属・機械	15	15		4	4	11	275.0	2.8		17	17
	その他	12	12	1	18	19	-7	-36.8	2.3		18	18
鉱業					2	2	-2	-100.0			1	1
土石採取業	1	1	2		2	2		±0	0.4		4	4
建設業		60	60	1	74	75	-15	-20.0	11.4		57	57
内 訳	土木工事業	18	18		27	27	-9	-33.3	3.4		15	15
	建築工事業	27	27	1	33	34	-7	-20.6	5.1		22	22
	木造建築業	11	11		9	9	2	22.2	2.1		10	10
	設備工事業	4	4		5	5	-1	-20.0	0.8		10	10
道路貨物運送業		50	50	(1) 2	64	66	-16	-24.2	9.5	1	44	45
その他の運輸業		14	14		22	22	-8	-36.4	2.7		23	23
陸上貨物取扱業		1	1		3	3	-2	-66.7	0.2		1	1
港湾荷役業					3	3	-3	-100.0			8	8
林業	1	6	7		11	11	-4	-36.4	1.3		4	4
漁業		43	43		37	37	6	16.2	8.1		23	23
商業(卸・小売)	1	55	56		62	62	-6	-9.7	10.6		73	73
接客娯楽業		14	14		18	18	-4	-22.2	2.7		22	22
清掃業		19	19		17	17	2	11.8	3.6		16	16
その他の事業		179	179	(2) 2	318	320	-141	-44.1	33.9		95	95

本統計は労働者死傷病報告書(休業4日以上)及び死亡災害速報により集計したものである。
死亡欄の()内は交通事故で内数である。

令和5年 死亡労働災害発生状況

令和6年3月末現在
釧路労働基準監督署

番号	発生月	業種	災害発生概況	事故の型 起因物
1	2月	卸売業	被災者は、大型円形搾乳機(ロータリーミルクパーラー)の修理作業のため、前日深夜から単独で現場に入場していた。翌朝、機械の内側に入って作業を再開していたが、その後、駆動モータ付近で頭部から血を流して倒れているところを牧場関係者に発見されたもの。	はさまれ、巻き込まれ
2	3月	林業	被災者は、道有林内でチェーンソー及び伐木機械を用いて伐木作業を行っていた。作業終了時刻になっても被災者が土場に戻ってこないのを不審に思った同僚が様子を見に行ったところ、伐倒木(樹種:センノキ、樹高:約12m、胸高直径:26cm)の近くで倒れている被災者を発見したもの。 伐倒木は、追い口の途中から高さ約3.5mにわたり幹が裂け上がっており、退避する間もなく木元に激突されたものと推定される。	激突され
3	10月	砂利採取業	被災者は、砂利採取場において、不具合を起こした水中ポンプをドラグショベルのクレーン機能を使用して水中から引き上げようとしていた。 水没した側溝(幅4.5m、深さ3.5m程度)の際にドラグショベルを止め、ポンプに連結した介錯ロープをクローラ上に立ちながら手繰り寄せていたところ、水中に転落して溺れたもの。	おぼれ

本件事例は脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは掲載していません。

令和4年 死亡労働災害発生状況

番号	発生月	業種	災害発生概況	事故の型 起因物
1	5月	道路運送貨物	被災者は、ダンプトラックを運転して国道274号線を釧路市阿寒町へ向けて走行中、何らかの原因により車両が横転して路外に逸脱し、運転席から投げ出された被災者が車両の下敷きとなったもの。	交通事故 トラック
2	5月	道路運送貨物	被災者は、ダンプトラックを運転し、出稼ぎ先の配送先(愛知県)にて運搬した碎石を降ろす際に、貯蔵サイロの空きを確認するためサイロ上部のコンベヤーを覆う扉を開け、内部を覗き込んだときに、扉とコンベヤー上を動くトリッパーの間に挟まれ、外傷性窒息により死亡した。	はさまれ、巻き込まれ コンベア
3	6月	建築工事業	被災者は、冷凍倉庫屋根の改修工事現場において、何らかの原因により、屋根の端部から地上まで、途中、足場に引っ掛かりながら約7m墜落し被災した。被災者は昏睡状態のまま入院治療を継続していたが、約2か月後に死亡した。	墜落、転落 屋根、はり、もや、けた、合掌
4	10月	警備業	国道272号線において、釧路方面に向かってワゴン車が路上に飛び出した鹿と衝突、そのはずみで反対車線にはみだし、対向走行してきたトラックと正面衝突した。ワゴン車に乗車していた2名が死亡、トラックに乗車していた1名が重傷を負った。	交通事故 その他の環境等

本件事例は脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは掲載していません。